

平成26年度 千葉県がんピア・サポーターフォローアップ研修会 プログラム

実施日	曜日	開始	終了	時間	内 容	講 師
H26 11/1	土	9:30	10:00	30分	受付、会場準備	
		10:00	10:05	5分	オリエンテーション	
		10:05	10:10	5分	あいさつ	
		10:10	10:20	10分	模擬相談演習をする目的 (動機づけ)	千葉県がんセンター がん専門相談員 野田真由美
		10:30	12:05	105分	よりよいコミュニケーションのための 模擬相談演習(3セッション)	<模擬患者> 千葉大医学部クリニカルスキルズセンター SP6名 + 石川祥子 <アドバイザー6名> NPOグループネクサス理事長、副理事長 天野慎介 山梨がんピアサポート希望の会代表 若尾直子 千葉県がんセンター 診療部長 浜野公明 千葉県がんセンター がん専門相談員 中村 晃子 首藤 陽子 市原めぐみ
		12:05	13:05	60分	昼 食	
		13:05	14:50	105分	よりよいコミュニケーションのための 模擬相談演習(3セッション)	<進行> 千葉県がんセンター がん専門相談員 野田真由美 <タイムキーパー> 地域統括担当者
		14:50	16:00	70分	全体で振り返り	千葉県がんセンター がん専門相談員 野田真由美
		16:05	16:20	15分	修了証の授与	
16:20	16:30	10分	アンケート記入			

* SPとは、simulated patient(模擬患者さん)の略で、「ある疾患の患者の持つ特徴(病歴や身体所見にとどまらず、病人特有の態度や心理的・感情的側面にいたるまで)を、可能な限り模倣するよう特訓を受けた人」と定義されています。

通常、医療系学生や医療従事者のコミュニケーション教育において「生きた教材として患者役を演ずる人」です。

事務局： 千葉県地域統括相談支援センター 大西 下坊